

# 3年 オペレッタワークショップ

9月7日(木)「オペレッタを楽しもう!～東京オペレッタ劇場の皆様を迎えて～」に行きました。オペレッタとは、台詞と歌と踊りが入った劇のことです。

杉田劇場の中はとても広く、ライトがたくさんあったり、声がよく響いたりして、みんなわくわくしているようでした。初めて聞く曲がほとんどだったのですが、子ども達はオペレッタの魅力を感じながら、楽しんで鑑賞することができました。

感想を紹介します。

- ・はくりよくがあって、声や音がすごくひびいてとても楽しかったです。
- ・リトルマーメイドの曲が、とてもきれいでした。
- ・テレビで聞く曲よりも、生で聞いた曲の方がきれいな音が聞こえてきました。
- ・私も、ぶたいで歌っていた人たちのように、きれいな声で歌いたいです。
- ・カプア作曲の「オー・ソレ・ミオ」が心に残りました。なぜかという、リズムが少しゆかいて、おもしろかったからです。
- ・手のうごきも足のうごかしもすてきでした。歌声もとてもすてきでした。
- ・おおぜいの人の前でマイクを使わないで歌っているのに、しっかり聞こえたので、とてもおどろきました。
- ・さいしょは明るくてとちゅうからくらくらなってびっくりしました。ときどきしました。



# 4年 上郷宿泊学習

9月19日(火)～20日(水)に、上郷宿泊体験学習に行ってきました。1日目は氷取沢から大丸山を目指し、最後は上郷・森の家までハイキングをしました。事前にグループごとにルートを確認し、当日はお互いに声をかけ合いながら、無事にゴールへたどり着きました。ハイキングの後は、総合環境体験施設「プレパークさかえ」を見学しました。ごみの減量化、資源化を推進することは、環境への負荷を低減するだけでなく、将来の自分たちに、豊かな環境を残していくことにつながることを学びました。夕食の後は、キャンプファイヤーをしました。学校で何回かの練習を行っていましたが、当日は、学年みんなが一つになり、感動を分かち合う時間になりました。2日目は、自然観察の森を自分達でウォークラリーをし、雑木林、草地、水辺など多様な環境を楽しみました。

この2日間でたくさんの経験をしました。この経験を生かして、またいろいろなことに挑戦してもらいたいと思います。



- ・ぼくはが心に残ったのは、キャンプファイヤーです。学校で練習した時の雰囲気とはちがって、みんなが一つになってダンスや歌を歌ったことはいつまでも忘れないと思います。また、学年みんなでどこかに行きたいです。
- ・私はナイトウォークが一番の思い出になりました。外は暗くて少しこわかったですが、きれいな星や秋の虫の鳴き声がとてもすてきでした。
- ・ウォーキングでは、見たことのない虫や植物などが知れて楽しかったです。

# 6年 いざ！鎌倉

9月26日（火）に、鎌倉見学に行ってきました。今回は、亀ヶ谷坂切通し、建長寺、頼朝の墓、鶴岡八幡宮に行ってきました。様々な場所を実際に見学したことで、子どもたちは、地形の利を生かして鎌倉幕府が作られていたということ、より理解していました。

また、班の友達同士で声をかけ合い、互いに気遣いながら一日を過ごすことができ、子ども達の日々の成長に担任一同嬉しい気持ちでいっぱいです。



- ・建長寺の半僧坊からの景色は、海と山だけが見えて、社会で学習したように頼朝が鎌倉を選んだ理由がよく分かりました。歴史的文化的文化財に触れ、昔の人たちがどのようなことをしたのか身近に感じることができました。
- ・頼朝の墓が、見た目からしてとても古く感じるのに、今でも残っていて、その貴重さを感じ、嬉しくなりました。
- ・上大岡と違って、自然の中に名所がありました。亀ヶ谷坂切通しは道が狭く、昔の人は争いに備えた工夫をしていることが分かりました。

# 5年 心の教育ふれあいコンサート

9月28日（木）に、心の教育ふれあいコンサートに行ってきました。横浜みなとみらいホールでオーケストラの生の演奏を聴いてきました。

建物の壁一面にある大きなパイプオルガンの響きに驚いていたり、指揮者の動きにくぎ付けになって鑑賞したりして、オーケストラの美しい音色に聴き入っている姿も見られました。また、校長先生の教え子の方が演奏されていて、司会の方から「桜岡小学校の後藤校長先生です。」と紹介があったときは、子どもたちみんな誇らしい気持ちで歓声を上げていました。

心の教育ふれあいコンサートで本物の音に出会えた喜びや感動を胸に、この経験を生かしていただきたいと思います。



- ・バイオリンを弾いていた人達を見てみると、弓の動き方がそろっていてすごいと思いました。一つの楽器にも役割があり、無駄がないと思いました。一つもずれることがないから、みんなで弾いているけれど、一つのもまった音楽に聞こえるのではないかなと思いました。私が次に音楽集会があるときにも、オーケストラの人たちが弾いた音楽のように一つでまとまった音楽がくれたらいいなと思いました。一つになることは大切だと分かりました。
- ・私は、「心の教育ふれあいコンサート」を聴いて、自分の心と生のプロのオーケストラの方が奏でる音楽に触れ合う事で心が豊かになりました。私は今回初めて大きなホールで生の音楽を聴いたので演奏が終わると自然と拍手が出るとかそういう「感動」してみたいのが今まであまり感じられなかったから、今回感じられて良かったと思いました。また、色々な楽器がある中でどれか一つでも欠けると音楽として成り立たないと私は思ったから同時に協力する事の大切さを知りました。また、オーケストラの方がその楽器をうまく弾けるように努力しているように、努力は大切なんだなと思いました。